

# 大宜味村・ター滝 沢登り体験

平成21年12月19日(土) 時間:10:00集合・13:00解散 場所:大宜味村・平南川ター滝

やんばる3村  
たまたま箱  
ステージ2

グループ

3つのグループに分かれて沢登り体験



川の生き物たちとの出会い。

沢登り

水音、風、滝のしぶき、木々のざわめき、鳥のさえずり... 全身で自然を感じました。



開講式



閉講式



貴重な自然を守りながら、持続可能な活用ができるよう、村をあげての取組がはじまっています。

美味しかった、握りたてのおにぎりとお茶



やんばるにすむ固有種たちは、沖縄が大陸とつながっていた太古の時代から生きつづけてきた貴重な生き物。「生きた化石」といわれているんですね。

## 参加者アンケート (要約)

◆発見・魅力を感じたところは  
手つかずの自然、滝のしぶきと迫力、川の中の生物の多様性、川周辺の植物の多様性、自然も人間もキラキラ、自然との共生、空気・マイナスイオン、安全管理の大事さ...

◆自然を守りながら活用するためには  
マナーや利用者の意識の喚起、ゴミ持ち帰りの徹底、看板設置、ガイドの養成、小学校の教育に絡む、環境教育の場に、入場制限必要、入場料をとり清掃や広報発行に...

◆わくわく・ときどきを感じた場面は  
岩や崖のぼり(子どもの頃を思い出す)、滝の水しぶき、生物を発見した時、目を閉じて自然を感じた時、グループでゆんたくしながらトレッキングできたこと...

## 新聞に載りました 琉球新報 2010年1月5日

グループに分かれて沢歩きを体験する参加者ら一大宜味村の平南川

平南川の自然に心も癒やされるやんばる3村体験講座

【大宜味】東大宜味、国頭の3村で自然を生かした地域づくりを考える体験講座「やんばる3村体験講座」が、12月19日(土)、大宜味村平南川ター滝で行われた。

3村から24人の参加者が集まった。参加者は8人のグループに分かれて沢歩きを体験。スタッフらと共に川のせせらぎや、生物観察をしながら、ゆんたくりや癒やしの空気を味わった。

国頭村から参加した辺野喜美代さんは「お茶を飲みながら、ツアーリズムのガイド案内があり、とても楽しく気持ち良かった。水しぶきや滝の音、風を感じた。滝つぼの場所ではスタッフが準備した、温かいお茶で心も癒やされた」と笑顔を見せた。(稲福元子通信員)